

## 2021 年度実施概要

学校名

新居浜市立金栄小学校

採択活動名

海の恵みで発展してきたふるさとを学ぶ～多喜浜塩田を未来に伝えよう～

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

| 単元名                  | 学年  | 教科 |
|----------------------|-----|----|
| 1. 防災について考えよう        | 4年生 | 総合 |
| 2. 川や山から学ぼう大洲青少年交流の家 | 5年生 | 総合 |
| 3.                   |     |    |

取り組みの概要

学校全体でE S Dの視点を意識して工夫しながら活動を行うことができた。地域のことを直接学んだことで、児童は、金栄校区について詳しく知ることができ、もっと地域を大切にしようとする気持ちを高めていた。新型コロナウイルス感染防止のため、十分な活動ができなかったが、制限がある中、地域の人や公共施設など、連携して活動を進めることができた。今後も、E S Dの視点を教職員一人一人が意識し、創意工夫をしながら、魅力ある活動を進めていきたい。

**(1) 防災について考えよう (4年生)**

- 自分たちの住む地域が直面している災害の危機について、認識を持つとともに、災害時の諸問題について理解することができる。

- 防災まち歩きや防災マップづくりなどの体験活動を通して、地域全体で防災力を向上させることの大切さを学ぶとともに、自らが地域貢献のために主体的に取り組む姿勢を身に付けさせることができる。

**(2) 川や山から学ぼう大洲青少年交流の家 (5年生)**

大洲の地域資源である川を活用し、カヌーを使った理科（流れる水のはたらき）の学習を行った。実際にカヌーに乗り、川の内側と外側の流れの速さの違いや川底の深さ、水量を肌で感じることもできた。また、川原や川岸の石を実際に手でとって観察するなど、学校では体験できない活動を通して、自然環境の保全への意識や生きる力を育むことができた。



活動中の写真

【4年生（1）】



【5年生（2）】

